

電気代削減システム「スマートエアシリーズ」/ウイルス抑制空調システム「クリーンエアシリーズ」



削減効果が得られなければ差額を保証

# 適正な空調管理で電気代削減!

コロナ禍の影響もあり、攻めの一手を打ちづらいホール営業。その分、守りの一手を検討してはどうだろうか。自店の営業管理コストに無駄が生じてないか、改めて見直すには良いタイミングだ。

## 現状設備でコスト減

ホール営業で最も電力消費が多いのは「空調」である。省エネ化が進んでいないホールだと、電力消

費の半分を占めるケースもある。現状の空調設備のまま、電気代削減を実現するシステムが「スマートエアシリーズ」だ。同システムのポイントは3点。①禁煙後の環境に合わせ、換気量を約1/3

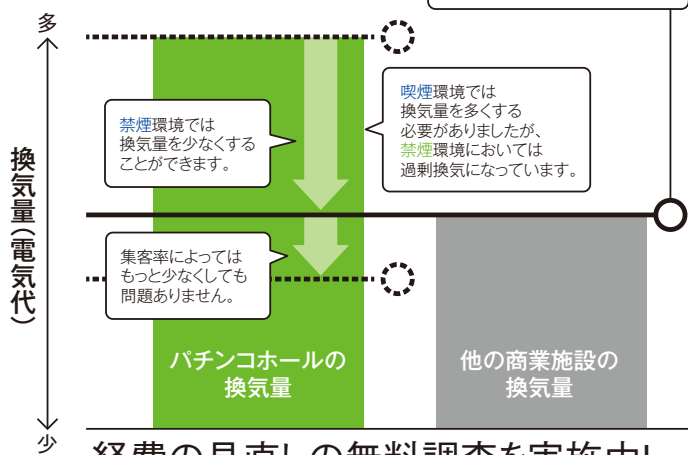
算では5000台のホールで年間200〜300万円、10000台のホールで年間400〜500万円が見込まれる。システムの導入費用は1年で償却できる計算だ。もちろん実際の削減効果は、既存の空調設備や地域で変動する。期待した効果が得られないリスクも皆無ではないだろう。そのため、同シリーズでは2年保証を用意した。導入から2年後、削減された電気代により投資償却が出来なかった場合（削減額＜投資コスト）、その差額を支払うというものだ。

## 空調内のウイルス殺菌

空調システムのウイルス対策に効果を発揮するのが「クリーンエアシリーズ」。エアコン内部にUV-ICおよびオゾン発生体を取り付け、空気を循環する際にウイルスを殺菌・除菌する。ホール内の空気環境を常に綺麗に保つ。

同製品は既存の空調システムの流用が可能。導入コストも最小限に抑えることができる。

パチンコホールの換気量を最適化することで空調の電気代削減を実現



経費の見直しの無料調査を実施中!

に抑制すること、②客数に合わせた最適な換気量に設定すること、③ナイトパーズ（夜間などに外気で冷やすこと）や、季節に合わせた換気でホールの温度を抑えることである。また大型店など、室内の汚れた空気を再利用する「還気中方式」であれば、換気量を最適化し、感染リスクの低減をも実現する削減効果だが、試

また導入時のコスト負担が不安という場合に対しては、積み立て式の支払いプランを用意。これは導入後、月々の電気代削減分の50%を設備費用として積み立て、導入費用に充てるといったもの。実質的に導入コストが不要となるため、安心して導入することが可能だ。



UV-C発生装置を取り付けダクト内でウイルスを殺菌。

**PSUPPORT**  
株式会社ピーサポート

住所 大阪府大阪市浪速区元町3-8-22

Tel 06-6634-9800

Web www.psupport.co.jp